

研究発表・奨励賞受賞記念発表 プログラム

(1) 大会1日目 9月7日(金)

午前の部 10:00 -11:50

第1会場 **アカデミーコモン 309A 教室**

セッション1 「制度、政策」 座長:田中充・沖山文敏

1	10:00-10:25	中央省庁「主務省令」・地方アセス条例「技術指針」における環境影響評価法基本的事項改正の影響分析 山田洋平(東京都水道局)
2	10:25-10:50	我が国の環境アセスメントにおける代替案の比較検討手法 原科幸彦(東京工業大学)、宮下雄基(群馬県)、原誠宏(東京工業大学)
	10:50-11:00	休憩
3	11:00-11:25	環境アセスメントにおける方法書の実態分析 -滋賀県を事例として- 錦澤滋雄、田中絵美(滋賀県立大学)
4	11:25-11:50	環境影響評価における事後調査についての考察 升井幸男、泉伸司(いであ(株))

第2会場 **アカデミーコモン 309B 教室**

セッション2 「技術、評価手法(1)」 座長:吉田正人・浦郷昭子

1	10:00-10:25	環境アセスメントにおける最初の HEP 適用事例 田中章(武蔵工業大学)、大澤啓志(慶應義塾大学)、吉沢麻衣子(日本ミクニヤ(株))
2	10:25-10:50	オオタカの簡易な個体群動態解析 青島正和(大成建設(株))
	10:50-11:00	休憩
3	11:00-11:25	生態系アセスメントに関する定量的影響予測手法としてのPVAの適用可能性 - カンムリワシを例として 佐藤光昭、保正竜哉(日本エヌ・ユー・エス(株))、高橋美昭(原子力発電環境整備機構)
4	11:25-11:50	wiki を用いた生態系の定量的予測評価手法の普及について 槇田健三郎(富士通エフ・アイ・ピー(株))

午後の部 13: 00-16:15

第1会場 アカデミーコモン 309A 教室

セッション3 (海外事例・国内事例) 座長:林希一郎・朝賀広伸

1	13:00-13:25	イングランドのSEAを伴う地域計画策定過程における公衆参加 地域参加に関する方針書 (SCI) に着目して 清水谷卓、原科幸彦 (東京工業大学大学院)
2	13:25-13:50	米国の森林管理計画における環境保全への公衆関与 古郡ゆう子、原科幸彦 (東京工業大学大学院)
	13:50-14:00	休憩
3	14:00-14:25	米国のミチゲーションバンキングに関する実態調査-カリフォルニア州の最新の事例を対象として- 伊東英幸、横内憲久、岡田智秀、福田敦 (日本大学)
4	14:25-14:50	東南アジア地域における国境を越える経済インフラ開発に関する戦略的環境アセスメントの動向 臼井寛二 ((独)国際協力機構)
	14:50-15:00	休憩
5	15:00-15:25	カンボジア・第二メコン架橋計画における環境社会配慮の制度とガバナンス 二宮浩輔 (九州共立大学)
6	15:25-15:50	複数案の比較検討に関する環境アセスメント図書への記載内容の比較 持木克之 (埼玉県)
7	15:50-16:15	捨てない技法 - 検証と提案:深夜電力給湯器の貯湯の熱膨張分の環境負荷の検証と、捨てない技法(代替案)を提案する。 風間駿

午後の部 13: 00 -15:15

第2会場 アカデミーコモン 309B 教室

セッション4 「技術、評価手法(2)」 座長:細川恭史・中村義治

1	13:00-13:25	小集水域に形成された湿地における動植物に関する生息生育環境評価 木呂子豊彦 (岐阜大学)
---	-------------	---

2	13:25-13:50	ランドスケープ視点からの景観評価に関する研究 増田紀子、田中章(武蔵工業大学大学院)
	13:50-14:00	休憩
3	14:00-14:25	自然環境情報の共有に関する WebGIS 活用の現状と課題 田中亨、田中章(武蔵工業大学大学院)
4	14:25-14:50	都市域における自然的干潟の窒素収支と環境価値 和歌山市和歌川 河口干潟について 矢持進(大阪市立大学)
5	14:50-15:15	市川護岸整備事業における順応的管理の状況と課題について 倉阪秀史(千葉大学)

(2)大会 2 日目 9 月 8 日 (土) 会場:アカデミーコモン 309B 教室

午前の部 9:30 -11:20

セッション 5 「技術、測定」 座長:田中章・西村正直

1	9:30-9:55	都市型港湾の酸素環境に関する研究 堺泉北港北泊地 恩地啓実(大阪市立大学大学院)
2	9:55-10:20	高レベル放射性廃棄物地層処分事業の文献調査段階における環境配 慮の一考察 - GIS と HIS モデル等による検討 佐藤光昭、加藤浩、中村純也(日本エヌ・ユー・エス株)、高橋美昭(原 子力発電環境整備機構)
	10:20-10:30	休憩
3	10:30-10:55	大気環境予測の不確実性の程度把握 特殊気象条件下の大気拡散予 測条件 市川陽一、門倉真二((財)電力中央研究所)
4	10:55-11:20	天候条件を考慮した可視・不可視境域分析に関する研究 宇田紀之(名古屋産業大学)

奨励賞受賞記念発表 司会:原科幸彦 309B 教室

11:30-11:50 「フィリピン環境アセスメント制度における住民参加が紛争過程に与
える影響に関する事例研究」臼井寛二((独)国際協力機構)

11:50-12:10 「生態系評価手法の実務上の適用とその普及活動」伴武彦((株)ポリテ
ック・エイディディ)